



# おおさわ学園コミュニティ・スクールだより

おおさわ学園 コミュニティ・スクール委員会 会長 三瓶恭子

<http://mitaka-schools.jp/ohsawa/index.html>



## 「学校・地域が共に成長する場へ」

コミュニティ・スクールとは、学校に通う児童・生徒を学校の内外を問わず、地域で見守ろうという活動です。三鷹市では、中学校区の児童・生徒を一つの学園としておりますので、1校だけでなく小・中の9年間を見据えた、3～4校分の地域の方々子どもたちの成長を見守っていきます。はじめは保護者として関わってくださっていた方たち、更に学園で育った子どもたちもやがて地域の方々となります。

近年のコロナ禍では、様々な活動が制限される中、CS発足時に小学生だった大学生が補習などのボランティアに参加してくださり、自分たちが育った地域に還元をしてくれるという、うれしいサイクルが生まれました。

また、コミュニティ・スクール活動では、地域諸団体同士の新しい交流も生まれ、アイデアを出し合うことで地域全体が活性化されます。まさに学校を核とした地域力の強化がなされ、私たちの生活自体も豊かにしていけるものだと思います。

今回は、学園のこどもたちの地域での活躍をたくさん紹介します。

会長 三瓶恭子



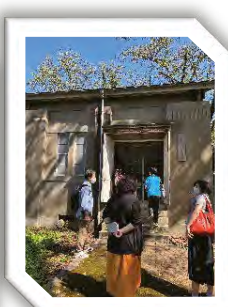
### おおさわスクール・コミュニティカレンダープロジェクト 国立天文台探検隊(通称SAC) 始動!

初回10月1日(土)は、天文情報センターの石川直美さんの解説で、敷地内の主たる施設を見学し、天文情報センター普及室長の梅本智文さんの天文講義も受けてきました。

第2回は、11月16日(水)にSACのメンバーで、構内を探検。12月には「星と森と絵本の家」を見学予定です。

近くに住んでいながら、初めて知ることが多く、天文台の素晴らしさをあらためて実感しました。

「天文台三鷹市大沢に移転100周年」を再来年にひかえ、天文台の歴史や素晴らしい施設、見所や興味深い内容、そしてさらには、大沢の地下にある貴重な先端技術や壮大なスケールの未来プロジェクトなど、天文台の魅力満載の2023年度版学園カレンダーを只今制作中です。完成をお楽しみに!



## 「七中1年生防災授業」 9月21日(水)七中体育館

三鷹市防災課、みたかSCサポートネット、自主防の皆さまのご協力をいただき仮設トイレの組み立ての練習をしました。CS委員も参加させていただき、生徒の皆さんのサポートをしながら組み立て方を一緒に学びました。

皆、はじめは戸惑いながらも説明書を読みながら各グループごとに組み立てをし、撤収作業まで一生懸命に取り組んでいました。

## 「七中2年生防災授業」 9月22日(木)

三鷹消防署、三鷹市赤十字奉仕団、三鷹市防災課、みたかSCサポートネットの皆さまのご協力をいただき防災授業を行いました。

2年生は、担架搬送・AED・三角巾包帯法・水のう作成・防災倉庫説明の練習をしました。

各グループ5種類全てを練習出来るよう短時間ではありましたが、説明をよく聞きながら練習していました。

ご協力いただきました各団体の皆さまありがとうございました。



## 令和4年度三鷹市総合防災訓練 メイン会場(大沢地区)

10月2日(日)に七中をメイン会場に三鷹市総合防災訓練が開催されました。ブース展示・体験訓練・見学等・講演会などがあり、たくさんの方が参加されました。

七中1、2年生は事前に行った防災授業での、仮設トイレの組み立てや、担架搬送・三角巾包帯法等を行い、参加された皆さまに見学していただきました。一生懸命に作業している生徒の姿に、見学された方も感心されていました。

また、羽沢小学校 第4学年(有志)の発表もありました。  
～「自然災害から身を守ろう」～

羽沢小の4年生(有志)児童が、総合的な学習の時間において「水害」をメインテーマに調べを重ね、まとめたものを発表することができました。



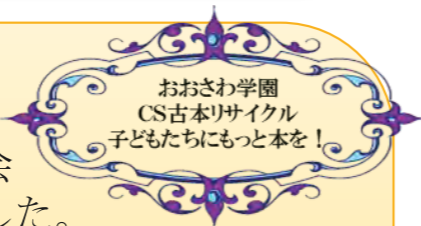
## 今年も開催『おおさわ学園CS古本市』

10月8日(土)、七中学校公開日に、地域交流室で『CS古本市』をおおさわ学園CS古本リサイクル実行委員会 学園三校の図書館司書、七中図書委員の協力で開催しました。

今回も図書委員が寄付本の中から『学級文庫』の選書を行い、当日は地域の皆さまから寄せられた沢山の寄付本を並べ、七中生や地域の方を始め大沢台小や羽沢小の家族連れも会場に足を運んでいただきました。

10円程度で販売したにもかかわらず、8,000円以上の売上があり、そのお金で学園三校の学校図書館に新刊の本を寄贈する予定です。

おおさわ学園CS委員会では、子どもたちの読書活動を地域で支援する「古本リサイクル活動」を続けていきます。



## 大沢の秋です！ 稲刈り・脱穀・精米・収穫祭

今年は9月24日（土）に予定していた小学5年生の稲刈りが天候不良のため、一週間ずれました。しかし、翌日の親子農業体験稲刈りは予定通り行うこととしたため、村民がテント設営、一部稲刈りを行い、はぜ掛けを作るために集まり、なんとか天候不良の中、準備ができました。そして、翌日は天候に恵まれ、大勢のご来賓を招き、無事に稲刈りを行うことができました。そして、一週間後の10月1日（土）に大沢台小と羽沢小の5年生による稲刈りも天候に恵まれ実施することができました。

その後、稲の乾き具合を考慮して10月23日（日）に村民による脱穀、粃すりを行い、およそ700kgの玄米となり、収穫祭用に100kgのお米を精米し、予定通り11月6日（日）収穫祭を迎えることができました。ご来賓の方々、親子農業体験に参加した方、大沢台小、羽沢小の5年生、七中ボランティアの中学生、そして、おおさわ学園の各校長及び副校長の方々に約400名近くの方が参加された中、盛大に収穫祭をお祝いすることができました。ありがとうございました。

また、久しぶりのお餅つきも多数の希望者で盛り上がり、かけ声と共に真っ白なお餅を作っていました。

村民いわく、今年の新米は粒も大きく、お餅にしてもとてもなめらかでおいしいと評判でした。来年も多くの方のご参加をよろしく願いいたします。また、村民の募集も行っております。

ほたるの里・三鷹村 行事報告



授業でもお世話になっているCS委員の海老澤さんに冬におすすめの花を教えてくださいました



自然豊かな大沢でも、冬は色が少ない季節になります。そんな寒い冬の間もきれいに咲いてくれる花を紹介します。

1つ目はガーデンシクラメンです。寒さにも耐えられるように改良されたシクラメンです。花壇で楽しむこともできますし、寄せ植えなどで屋内でもよい花です。

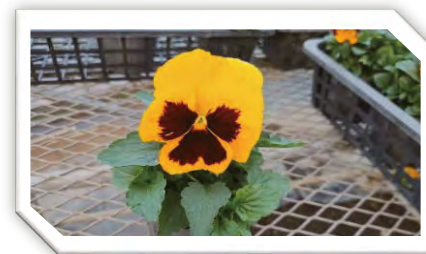
2つ目はご存知パンジーです。とても寒さに強く、雪にも負けません。何より色や形の豊富なバリエーションが魅力です。

現在天文台通りの歩道にはパンジーが植えられ、夏前まできれいに咲いています。通りかかった際はぜひご覧ください。

～えびさわ農園～



シクラメン



パンジー